

NY マーケットレポート (2014 年 9 月 24 日)

NY 市場では、中東情勢の悪化懸念などを背景に、安全資産とされる円が買われる動きが続いており、序盤のドル円・クロス円は軟調な動きとなった。しかし、8 月の米新築住宅販売件数が 1992 年 1 月以来 22 年 7 ヶ月ぶりの大きな増加率となったことや、欧米の堅調な株価動向を背景に、投資家のリスク志向も強まり、ドル円・クロス円は終盤にかけて堅調な展開が続いた。ユーロは、独企業景況感指数が予想よりも低下したこと、ECB が追加の金融緩和に動くとの思惑が強まり、主要通貨に対して軟調な動きとなり、主要 31 通貨の大半に対して下落する動きとなった。ユーロは、対ドルで 2013 年 7 月 10 日以来の安値を付ける動きとなった。

2014/ 9/24 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	108.56	108.92	108.47
EUR/JPY	139.59	139.94	139.36
GBP/JPY	177.84	178.50	177.79
AUD/JPY	96.41	96.60	96.09
EUR/USD	1.2858	1.2864	1.2839

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	108.81	108.50
EUR/JPY	139.65	139.40
GBP/JPY	178.43	177.66
AUD/JPY	96.53	96.26
EUR/USD	1.2859	1.2826

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16167.45	-38.45
ハンセン指数	23921.61	+84.54
上海総合	2343.57	+33.86
韓国総合指数	2035.64	+6.73
豪ASX200	5375.77	-39.96
インドSENSEX指数	26744.69	-31.00
シンガポールST指数	3292.81	-5.28

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6706.27	+30.19
仏CAC40	4413.72	+54.37
独DAX	9661.97	+66.94
ST欧州600	344.35	+2.46
西IBEX35指数	10856.90	+55.10
伊FTSE MIB指数	20691.04	+340.01
南ア 全株指数	50053.91	-431.62

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	109.03	109.16	108.61
EUR/JPY	139.35	139.59	139.00
GBP/JPY	178.19	178.42	177.65
AUD/JPY	96.84	96.89	96.30
NZD/JPY	88.08	88.13	87.59
EUR/USD	1.2782	1.2836	1.2774
AUD/USD	0.8883	0.8888	0.8846

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17210.06	+154.19
S&P500	1998.30	+15.53
NASDAQ	4555.22	+46.53
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15120.54	-5.13
ブラジルボルサ指数	45116.94	+101.77
ロシアモスクワ指数	56824.42	+283.92

9/25 経済指標スケジュール

08:50 【日】8月企業向けサービス価格指数
16:30 【スウェーデン】8月生産者物価指数
17:00 【欧】8月マネーサプライM3
17:30 【香港】8月貿易収支
18:30 【南ア】8月生産者物価指数
19:00 【英】9月CBI流通取引調査
20:00 【トルコ】政策金利発表
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
21:30 【米】8月耐久財受注
21:30 【米】9月カンザスシティ連銀製造業活動指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1219.50	-2.50
NY 原油	92.80	+1.24
CMEコーン	329.50	+4.00
CBOT 大豆	936.75	+0.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.59%	0.54%
3年債	1.07%	1.04%
5年債	1.80%	1.76%
7年債	2.26%	2.22%
10年債	2.57%	2.53%
30年債	3.28%	3.25%

9/25 主要会議・講演・その他予定

・アトランタ連銀総裁 講演
・米7年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 108.76 ユーロ/円 139.57 ユーロ/ドル 1.2836

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6670.85	-5.23	ダウ INDEX FUTURE	17001	+38
仏 CAC40	4383.59	+24.24	S&P500 FUTURE	1976.90	+4.60
独 DAX	9609.38	+14.35	NASDAQ FUTURE	4047.50	+10.50

(出所: SBILM)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月メキシコ経済活動 GAE 2.52% (予想 2.38%・前回 2.74%)
 前回発表の 2.73%から 2.74%に修正

9月メキシコ消費者物価指数(隔週) 0.32% (予想 0.25%・前回 0.22%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17069.03	+13.16
ナスダック	4519.17	+10.48

(出所:SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米新築住宅販売件数 50.4万件 (予想 43.0万件・前回 42.7万件)

前回発表の41.2万件から42.7万件に修正

8月米新築住宅販売件数(前月比) 18.0% (予想 4.4%・前回 1.9%)

前回発表の-2.4%から1.9%に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新築住宅販売》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
販売戸数	50.4	42.7	41.9	45.8	41.3	40.3
前月比(%)	18.0	1.9	-8.5	10.9	2.5	-6.7
	(万件)					
	8月	7月	6月	5月	4月	3月
北東部	3.1	2.4	2.6	3.7	2.1	2.5
中西部	5.8	5.8	5.4	7.5	6.5	5.6
南部	26.2	24.3	23.6	23.7	23.4	23.3
西部	15.3	10.2	10.3	10.9	9.3	8.9
	(万件)					

23:25

《要人発言》

オバマ大統領

・「ロシアが平和の道を選択すれば、米国は制裁解除へ」

23:30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・427 万バレル減少
ガソリン在庫・・・41.4 万バレル減少
留出油在庫・・・82.3 万バレル増加

23:35

《NY 株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、米国などによるシリアでの空爆をはじめとした中東情勢の悪化による売りが出る一方、前日までの大幅な下落により割安感がある銘柄を買い戻す動きも出た。ダウ平均株価は、序盤から売り買い交錯するもみ合いの展開が続いている。

0:00

「中国国家主席、経済改革めぐる内部対立受け人事変更を検討」、
「中国、周小川人民銀総裁の交代を検討」～党関係者

《経済指標のポイント》

(1) MBA (全米抵当貸付銀行協会) の住宅ローン申請指数は、前週比-4.1%となった。借り入れコストの上昇を受け、借り換え申請が減少したことが要因となっている。構成指数の借り換え指数は-7.0%、購入指数は-0.3%となった。

①30 年固定金利型の住宅ローン金利は 4.39% (前週 4.36%) と、3 週連続で上昇し、4 カ月ぶり高水準となった。また、15 年固定金利型は横ばいの 3.56% (3.56%) となった。

②申請全体に占める借り換えの割合は、55.7% (前週の 57.2%) となり、2 月下旬以来の高水準だった前週から低下した。

(2) 8 月の米新築住宅販売件数は、年率換算で前月比+18.0%の 50.4 万件、2 カ月連続で増加となり、1992 年 1 月以来 22 年 7 カ月ぶりの大きな増加率となった。また、件数ベースでも 2008 年 5 月以来 6 年 3 カ月ぶりの高水準となった。前年同月比では +33.0%となった。

①8 月末時点の住宅在庫は、前月比+1.0%の 20.3 万件、販売に対する在庫の比率は 4.8 カ月と前月から 0.8 カ月低下し、適正水準とされる 6.0 カ月を下回った。

②販売物件の中間価格は、前月比-1.6%の 27 万 5600 ドル、前年同月比では+8.0%となった。また、平均価格は前月比+0.8%の 34 万 7900 ドル、前年同月比では+11.9%となった。

③地域別では、最大市場の南部が+7.8%、北東部が+29.2%、西部は +50.0%となったが、中西部は横ばいだった。

0:40

FRB は、ニューヨーク連邦準備銀行を通じた公開市場操作により、9.9 億ドルの米長期国債の買い取りを実施した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6706.27	+30.19
仏 CAC40	4413.72	+54.37
独 DAX	9661.97	+66.94
ストック欧州 600 指数	344.35	+2.46
ユーロファースト 300 指数	1385.77	+10.92
スペイン IBEX35 指数	10856.90	+55.10
イタリア FTSE MIB 指数	20691.04	+340.01
南ア アフリカ全株指数	50053.91	-431.62

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ドイツの景況指標の悪化などを背景に、ECB が景気刺激のため量的緩和に踏み切るとの見方が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17147.90 (+92.03) 、 S&P500 1991.77 (+9.00) 、 ナスダック 4541.21 (+32.52)

《 NY 債券市場 ・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 5 年物国債入札を控えてポジション調整の売りが先行した。また、8 月の米新築住宅販売件数が市場予想を大きく上回ったことも、国債の売りを誘った。ただ、米国の金融緩和が当面続くとの観測も根強く、相場の下げ幅は限定的となった。

午前の利回りは、30 年債が 3.25% (前日 3.24%)、10 年債が 2.54% (2.53%)、7 年債が 2.23% (2.22%)、5 年債が 1.77% (1.76%)、3 年債が 1.05% (1.04%)、2 年債が 0.58% (0.54)。

《欧州のポイント》

① ドラギ ECB 総裁は、ユーロ圏のインフレ率を 2% の水準に近づけるため、ECB が必要な限り長期にわたって緩和的な金融政策を維持すると言明した。仏ラジオ局のインタビューで、「金融政策は長期にわたり緩和的であり続ける。理事会は 2% をやや下回る水準にインフレ率を回復させるため、すべての手段を活用するという決意において一致している」と述べた。フランスなどが競争力強化のための措置を推進していることについて、「過度に手を打つリスクよりも、消極的過ぎるリスクのほうが大きい。長年計画されてきた改革で、今こそ実施すべき」と語った。

② ドイツの IFO 経済研究所のエコノミストは、第 3・四半期にドイツ経済が停滞するとの見方を示した。輸出・資本財の減少見通しや、欧州経済の低迷、ウクライナ危機がセンチメントを押し下げているという。「EU の景気低迷やウクライナ危機で全般的に不安定感が生まれている。明るい材料はほとんどない」と指摘。2014 年通年では約 1.5% のプラス成長を引き続き見込んでいたとした。

③ スコットランド民族党の副党首を務めるスタージョン行政府副首相 (44) は、次期党首と行政府首相に立候補すると表明した。スタージョン氏はグラスゴーで記者団に対し、「S N P の次期党首とスコットランド行政府の次期首相に立候補する」と述べた。同氏は「独立はスコットランドにとって最良の将来となる。いつの日か、われわれは独立国家になると確信して いる」と述べた上で、独立は住民投票によってのみ実現すると語った。

2 : 00

《米財務省 5 年債入札》

最高落札利回り・・・1.800% (前回 1.646%)
 最低落札利回り・・・1.690% (前回 1.530%)
 最高利回り落札比率・・・65.80% (前回 13.63%)
 応札倍率・・・2.56 倍 (前回 2.81 倍)

2 : 05

《 要人発言 》

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「FOMC は、引き締めを極めて辛抱強く待つべきだ」
- ・「早計な利上げは、今最大のリスク」
- ・「雇用者の伸びは、2016 年まで 5 万人未満のトレンドに」

3 : 40

《 要人発言 》

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「ドルは主要なリスクではないが、幾らか影響も」
- ・「ガイダンスは時間の経過とともに姿を変えるのが望ましい」
- ・「『相当な期間』の表現について、形式を見直す」

3 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 2.50 ドル安の 1 オンス=1219.50 ドルで取引を終了した。

4 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 1.24 ドル高の 1 バレル=92.80 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1219.50	-2.50
NY 原油	92.80	+1.24

(出所:SBILM)

＜ NY 金市場 ＞

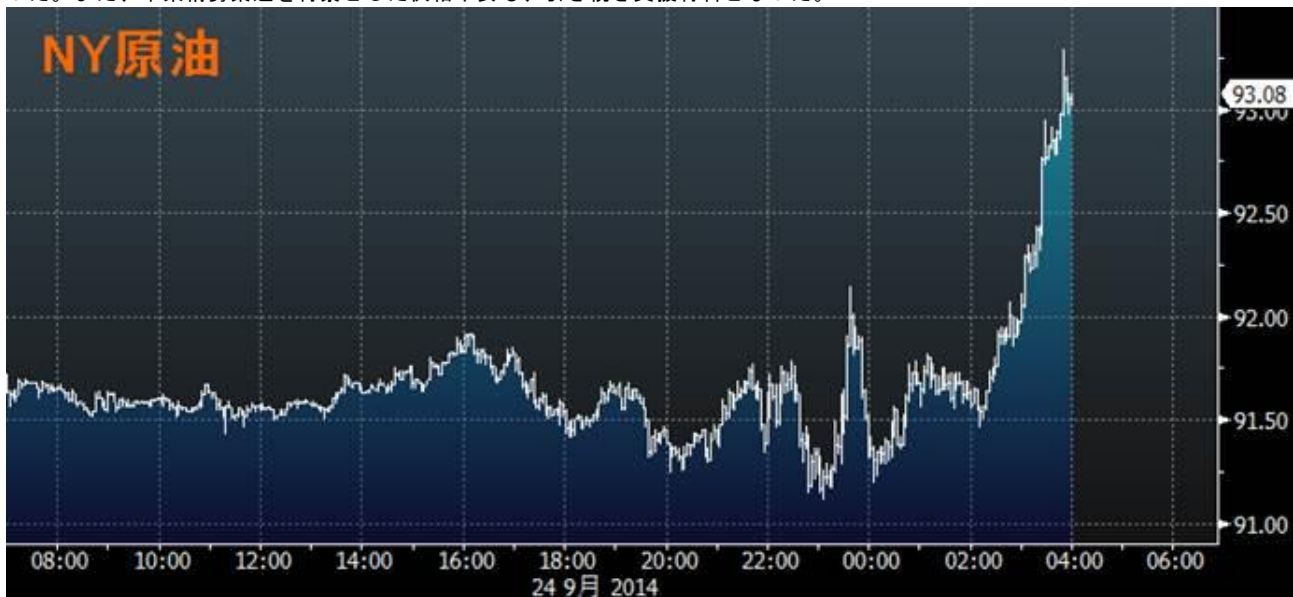
NY 金は、ドルがユーロなどに対して上昇したのにつれて、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。また、8 月の米新築住宅販売件数が市場予想を上回ったことをきっかけに安全資産としての需要も後退し、軟調に推移した。



(出所:ブルームバーグ)

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、米石油在庫統計で原油在庫が市場予想に反して減少したことから、需給の緩みへの懸念が後退して買いが優勢となった。また、中東情勢緊迫を背景とした供給不安も、引き続き支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17210.06	+154.19	17226.60	17033.93
S&P500 種	1998.30	+15.53	1999.79	1978.63
ナスダック	4555.22	+46.53	4557.27	4500.13

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米国などによるシリアでの空爆をはじめとした中東情勢の悪化による売りが出る一方、前日までの大幅な下落により割安感がある銘柄を買い戻す動きも出た。主要株価は種晩にかけて堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤売り買い交錯するもみ合いの展開となったが、その後は堅調な展開が続き、終盤には一時前日比で170ドル高まで上昇する場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

《 注目株 》

始値 88.47 高値 90.57 安値 87.22 終値 90.57



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	109.03	109.16	108.61
EUR/JPY	139.35	139.59	139.00
GBP/JPY	178.19	178.42	177.65
AUD/JPY	96.84	96.89	96.30
NZD/JPY	88.08	88.13	87.59
EUR/USD	1.2782	1.2836	1.2774
AUD/USD	0.8883	0.8888	0.8846

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤円買いが優勢となり、ドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。その後は米経済指標が予想を上回る結果となったことや、堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は終盤まで堅調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーク)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。